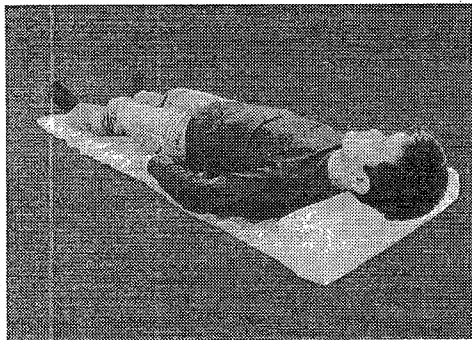


災害時や緊急時に安眠確保

軽量 小型 簡便エアーマット



使用中の簡便エアーマット

「はと風船」など、エコく安全な睡眠を確保できるロジック風船を製造・販売しているエコロヴィーバルン合同会社(千葉県東金市、西直樹・代表理事)は、災害時や緊急時に、床の冷たさや痛みから解放し、暖か

「簡便エアーマット」は、膨らませることができ、床や地面が冷たくても暖かさを保ち、生命維持のための睡眠を確保することができ、今回の東日本大震災の被災地避難所でも、41カ所

で被災者に配られて役立つ。また、就寝時の寒さ対策、安眠確保という面でエアーマットの機能が実証された。

また、(財)日本文化用品安全試験所で、300kg×24時間の「耐加重試験」にも合格している。

1995年1月に発生した阪神淡路大震災では、冬

季のため、避難所での就寝時の寒さ対策と安眠の確保が大きな課題となった。「床や地面が冷たくても、暖かさを保ちながら眠ることができないか...」。こうした要望に答えて「簡便エアーマット」が開発された。

同社は、長野オリンピックなどの国際的なイベント・式典、学校などの記念行事、結婚式などで使われる各種エコロジック風船「エコロヴィー」を製造・販売しており、新製品は、こうした各種風船の開発・製造技術を活かして開発された。

同社では今後、国や自治体、企業、個人向けに、災害時、緊急時の必需品として備蓄を呼びかけ、販売代理店を通じて100万個の販売をめざす。

がどこでも膨らませることができ、床や地面が冷たくても暖かさを保ち、生命維持のための睡眠を確保することができ、今回の東日本大震災の被災地避難所でも、41カ所

社名をエリクソン・ジャパンに変更
本社オフィスなど移転
日本エリクソン(フレドリック・アラタロ社長)は、9月1日付で社名を「エリクソン・ジャパン(株)」に変更する。

また、社名変更を機会に、8月29日に本社オフィスを

従来の東京都文京区から、新しく東京都港区東新橋2丁目3番17号MOMENTOSHIDOMEに移転する。電話は03(6721)3300である。

新横浜オフィスについて
も、今後9月26日に横浜市西区みなとみらい4丁目4番2号横浜ブルーアベニューに移転する。